

平成 19 年 2 月 2 日  
ユニチカ通商株式会社

## メール誤配信のご報告とお詫びについて

この度、当社インターネットで実施しました「エンジェルレッグ 300 名モニターグループ募集キャンペーン」(2006 年 12 月 1 日～12 月 31 日)におきまして、ご応募いただきましたお客様への電子メール配信で、登録された他の方のメールアドレスがわかる状態で送信してしまう事態が発生しました。該当するお客様には大変なご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

つきましては下記の通り、事故発生の経緯と今後の対応につきましてご報告させていただきます。

### 記

#### 【誤配信の内容】

2007 年 1 月 18 日(木) ご応募いただいた 674 名に各 50 名以内での区分にて BCC でのメール配信をさせていただきましたところ、同日、お客様のひとりからメールアドレスが本文中に流れているようだとのご指摘をいただきました。直ちに調査しましたところ、1 つのフォルダー内の 50 名分のメールが誤配信の対象であり、29 名の宛先に他の 21 名のメールアドレスがスレッド、もしくは本文に表示されて配信される可能性があり、メールアドレス流出の被害を受けた方々には配信されていない事が確認されました。また、その後の詳しい調査で、一部の携帯電話から登録されたメールアドレスに改行タグが混在しており、システム連携の不具合からフィルター処理されずに不要なタグコードを付けたままデータが保管され、担当者が自動生成された CSV データをそのままメールアドレスリストにインポートしていたことが原因と確認いたしました。

また、誤配信メールのうち受信されたメールは、29 名のうち 26 名(3 件の無効メール)、被害を受けたのは 21 名のうち 16 名(5 件の無効メール)であることを確認いたしました。なお、流出したのはメールアドレスのみです。

#### 【対応の状況】

該当するお客様には、電話または郵便にて個別にお詫び申し上げ、誤配信メールの削除をお願いしご理解いただいております。

また、システムの不備につきまして、受信データベースのメールアドレスに対するフィ

ルター機能の強化を実施いたしました。また、保有個人情報に対するメールアドレスの再点検を実施しました。

【対応の状況】

今回の重大なミスにつきましては会社全体の問題として真摯に受け止め、個人情報をはじめとするお客様情報の更なる管理体制の強化、システムの改善及び従業員等の再教育を実施し、このような事態を繰り返さないよう徹底して参る所存です。

以上

お客様お問い合わせ窓口 ユニチカ通商株式会社

電話 06-6203-7441 メール：[angel-plan@unitsu.co.jp](mailto:angel-plan@unitsu.co.jp)

広報担当窓口 ユニチカ株式会社 社長室 IR 広報グループ

電話 06-6281-5695 メール：[info@unitika.co.jp](mailto:info@unitika.co.jp)